

パネリスト・司会者の略歴

パネリスト

■ 吉原英樹氏 [よしはら ひでき] 南山大学経営学部教授

1941年 大阪府生まれ 神戸大学経営学部卒業
1966年 神戸大学経済経営研究所助手
1984年 同教授
1988年 経営学博士（神戸大学）
1992年～96年 神戸大学経済経営研究所長
2005年 神戸大学定年退職
同年 現職

主著：

『日本企業の多角化戦略』（共著）日本経済新聞社、1981年
『中堅企業の海外進出』東洋経済新報社、1984年
『戦略的企業革新』東洋経済新報社、1986年
『国際経営』有斐閣、1997年
『中国企業の市場主義管理 ハイアール』（共著）白桃書房、2006年

■ 後藤康浩氏 [ごとう やすひろ] 日本経済新聞論説委員 兼 産業界編集委員

1958年生まれ、早稲田大学政経学部政治学科卒業
豪ボンド大学経営学修士（MBA）修了
1984年 日本経済新聞社入社、東京本社社会部
1985年 カイロ・アメリカン大学留学（会社派遣、アラビア語研修）
1986年 東京本社国際部
1988年 バーレーン支局駐在
1990年 ロンドン（欧州総局）駐在
1992年 東京本社産業界部（商社、エネルギー、化学、通信業界を担当）
1997年 北京（中国総局）駐在
2000年 東京本社産業界部編集委員
2002年 論説委員及び日経CNBCキャスターを兼務
担当分野：産業界全般、企業経営、中国及びアジア経済

主著：

『強い工場——モノづくり日本の「現場力」』日本経済新聞社、2003年
『勝つ工場——モノづくりの新日本モデル』日本経済新聞社、2005年
『中国——世界の「工場」から「市場」へ』（共著）日本経済新聞社、2002年
『いやでもわかる日本の経営』（共著）日本経済新聞社、2004年
『アジア・エネルギー・パートナーシップ』（共著）エネルギーフォーラム社、2004年

■ 朱 炎氏 [しゅ えん, ZHU Yan] 富士通総研経済研究所主席研究員

1957年 中国上海市生まれ 中国復旦大学経済学部卒業
1982年 上海市政府財政局勤務
1986年 一橋大学大学院経済学研究科
1990年 富士総合研究所勤務
1996年 現職
専門分野：中国経済、アジア経済

主著：

- 『徹底検証 アジア華人企業グループの実力』（編著）ダイヤモンド社、2000年
- 『2020年の中国』（共著）日本経済新聞社、2000年7月
- 『動きだした中国巨大IT市場』（共著）JMAM社、2001年10月
- 『アジアFTAの時代』（共著）日本経済新聞社、2004年
- 『台湾企業に学ぶものが中国を制す』東洋経済新報社、2005年

■ 中川涼司氏 [なかがわ りょうじ] 立命館大学国際関係学部教授

- 1960年 兵庫県姫路市生まれ
- 1987年 大阪市立大学大学院経営学研究科後期博士課程単位取得退学
- 1987年 鹿児島経済大学（現鹿児島国際大学）経済学部専任講師
- 1991年 同助教授
- 1993年 阪南大学商学部助教授
- 1999年 同流通学部教授
- 2000年 立命館大学国際関係学部教授
- 1997年～98年 中国社会科学院工業経済研究所客員研究員
- 2005年～06年 対外経済貿易大学国際経済研究院客員教授

主要な著書・論文：

- 『国際経営戦略——日中電子企業のグローバルベース化』ミネルヴァ書房、2000年
- 『ITの国際政治経済学』（共編著）晃洋書房、2004年
- 「中国主要コンピュータ企業と企業家」（本田英夫編『中国のコンピュータ産業』晃洋書房、2001年、所収）
- 「中国経済のグレードアップに向けて——『重化学工業段階』・『新型工業化路線』論争の意義と限界」『国際金融』1152号、2005年10月
- 「中国の『経済成長方式転換』とソフトウェア・アウトソーシング——大連の役割」（松野周治・徐勝・夏剛編『東北アジア共同体への道』文眞堂、2006年、所収）
- 「情報通信」（21世紀中国総研編『中国情報源2006-2007年版』蒼蒼社、2006年）

司会者

■ 川井伸一氏 [かわい しんいち] 愛知大学経営学部教授

- 1951年生まれ、東京大学教養学部卒、同大学院博士課程単位取得退学、国際学修士
- 愛知大学21世紀COEプログラム・国際中国学研究センター（ICCS）事業推進委員、
- 中国経営管理学会（会長）、中国経済学会（理事）、日本現代中国学会（理事）、
- アジア政経学会（評議員）、アジア経営学会（理事）
- 専門分野：中国企業経営論、比較経営論、コーポレート・ガバナンス比較

主著：

- 『中国企業とソ連モデル——一長制の史的研究』アジア政経学会、1991年
- 『中国経営・経済関係資料集（1949-1992）』（共著）愛知大学経営総合科学研究所、1994年
- 『中国企業改革の研究』中央経済社、1996年
- 『中国私営企業と経営——概説と資料』愛知大学経営総合科学研究所業書15、1998年
- 『中国上場企業——内部者支配のガバナンス』創土社、2003年

■ 李 春利 氏 [り しゅんり, Chunli LEE] 愛知大学経済学部教授

1962年中国遼寧省生まれ、東京大学大学院経済学研究科博士課程修了、経済学博士
愛知大学21世紀 COE プログラム・国際中国学研究センター (ICCS) 事業推進委員、
米国マサチューセッツ工科大学 IMVP 兼任研究員、ハーバード大学客員研究員
中国経営管理学会 (理事)、中国経済学会 (編集委員)、日本経営史学会 (編集委員)、
国際ビジネス研究学会 (学会賞委員)、国際ビジネス研究学会賞、経営史学会賞受賞
専門分野：中国経済論、産業経済論、経営管理論

主著：

『現代中国の自動車産業』信山社、1997年

『中国製造業のアーキテクチャ分析』(共著) 東洋経済新報社、2005年

『グローバル競争時代の中国自動車産業』(共著) 蒼蒼社、2005年

Fordism Transformed (共著), Oxford: Oxford University Press, 1994.

Japanese Foreign Direct Investment and the East Asian Industrial System (共著), Tokyo / Berlin: Springer
Verlag, 2002.